

# Medical Technology News

## 臨床検査室新聞

### LOOK Fe

#### 血清鉄

鉄は赤血球造血・生体のエネルギー代謝に必須の金属です。体内の鉄は、約2/3が赤血球系細胞におけるヘム鉄で、約1/3がフェリチンなどに結合した貯蔵鉄です。血清鉄は全体のごくわずかを占めるにすぎません。正常では体内から失われる鉄はごくわずかで、この不足分に見合う鉄が消化管（主として十二指腸）から吸収されます。また、鉄欠乏であっても貯蔵鉄が十分な間は血清鉄の低下に至らず、貯蔵鉄の枯渇後に血清鉄が低下します。

**【血清鉄—高値↑】**  
鉄過剰症、造血低下（再生不良性貧血など）、鉄剤服用時、肝細胞障害など

**【血清鉄—低値↓】**  
鉄欠乏性貧血、慢性炎症、鉄需要の増加（成長期、妊娠時）など

**【血清鉄 基準値（当院）】**  
男性：44～192 μg/dl  
女性：29～164 μg/dl



「鉄分はレバー・あさり・納豆などに多く含まれます」



このトングランスという変わった名前は水虫菌の一種で、10数年前に南北アメリカや欧州で、いわゆる「たむし」の主たる原因菌として認識されていきましたが、その当時の日本では、数例が報告されるのみでした。しかし、国際的

### トングランス感染症 格闘技系スポーツとの関係

なスポーツ交流等がきっかけで国内へ持ち込まれるようになり、二〇〇〇年頃から日本各地の柔道やレスリングなどの格闘技系クラブ内での集団発生がみられたり、その家族や友人などへの感染も拡大していることから、近年、話題の感染症の一つとなっております。

トングランス感染症には、主に体部白癬と頭部白癬の二つの病型があります。

- 1. 体部白癬(写真)**  
発疹は柔道着でこすれる場所の、顔や首上半身に単発、あるいは複数認め、直径1～2cmのものが多くカサカサしたもので、患部をよく見ると中央部は治癒してリング状となっております。
- 2. 頭部白癬**  
ふやけたカサプタができる程度の軽微な症状が多く見られますが、悪化した場合には脱毛に至るケースもあります。



### エキノコックス症 早期発見、早期治療が大切!

自然界では、下図のようにキタキツネ（終宿主）と野ネズミ（中間宿主）の間で生活サイクルが保たれて

エキノコックス（多包条虫）は、主に北海道で感染がみられる寄生虫の一種です。

自然発症は、何らかの原因で虫卵が中間宿主である人の口に入ると小腸で孵化し、幼虫が血管を通じて主に肝臓で病巣を作ります。そのまま放置すると病巣が大きくなり、癌のように他臓器に遠隔転移や浸潤して約90%以上が致死経過をたどるといわれています。しかも、エキノコックス症は無症状の潜伏期間が5～15年と長く、腹痛などの症状が出たときには進行していることが多いです。しかし、検診などで**早期に発見し病巣を外科的に切除すると完全治癒**することができます。

人への感染経路は、沢水をそのまま飲む・山菜や木の実などを熱処理しないで食べる・キタキツネに接触するなどの他に、ペット（主に犬）から飼いが感染する可能性もあります。心配な方は一度検診を受けられてみてはいかがでしょうか。検診は一次検査で血清検査が行われ、陽性であった場合、二次検査としてより高感度で特異性のある血清検査と腹部の超音波検査が行われます。

本疾患の検査法は、培養検査が基本ですが、一般的には、患部のカサカサ部分を採取し、顕微鏡による観察で菌の有無を確認します。

格闘技系スポーツを自身が行ったり、あるいは家族内に行っている方がいて、頭や首などに発疹がみられたら、このトングランス感染症の可能性がりますので、一度、皮膚科を受診されてはいかがでしょうか。

2012年8月 第38号  
発行元 八雲総合病院 臨床検査室



### ほっと time

“純情な雄猫にキュン!!”  
先日、知人宅で少々肥満気味（失礼）の雄猫が、ベランダ越しにずっと外を眺めていました。理由をきくと、何日か前に美しい雌猫が外を歩いていたそうです。また来るかも分からない猫をずっと待っているなんて…徐々に“胸キュン”の私でした。



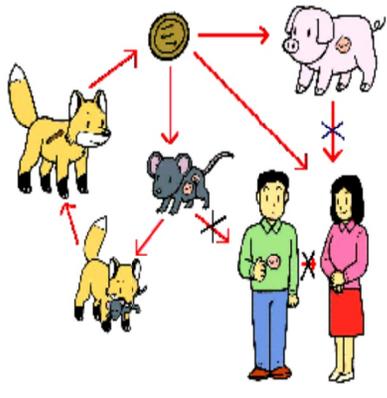
### 検査の基本

エキノコックスの超音波像

小さなう胞が集まった高エコー腫瘍と見られることが多いが、腫瘍内に石灰化を認めることもあります。

←病巣

肝臓の超音波



(道立衛生研究所HPから抜粋)

### 編集後記

8月に入りいよいよ夏本番という季節になりました。スポーツ好きな人はオリンピックに熱中してしまい、寝不足の毎日が続いたのではないでしょうか。

ようやく熟睡といたいたところですが、まだまだ寝苦しい夜が続きます。秋の風が待ち遠しいですね。